



ご旅行先:宮城・山形方面 / ご参加人数:未定 / 旅券・宿泊・食事の手配:口どうでしょうツアーズ 各自 / 旅行期間:2016年7月31日～8月3日3泊4日

日付	行程	泊(全て各自手配)
7月31日(日)	全国各地→キャラバン涌谷会場集合	涌谷もしくは仙台
8月1日(月)	<p>ルートA:「太って帰る」旅 山形経由。各地の美味しい物を食べて食べて移動するルートです。胃袋自慢におすすめ。 [1食目]仙台にて牛タン、マーボー焼きそばを食す(食費各自)→[移動①]JR仙台駅から仙山線「山形行き」に乗車→(66分)→山寺下車→[散策と2食目と間食]山寺にて名物の玉こんにゃくに舌鼓。駅周辺には蕎麦屋、甘味処が立ち並ぶので、そこで食事と間食。時間があれば、3時間ほどの散策で寺めぐり。絶景を満喫し松尾芭蕉気分を味わう。→[移動②]JR山寺駅から仙山線「山形行き」に乗車→(17分)→山形着→[3食目]山形にて冷やしラーメン、麩のカツレツ、麩の揚げ出し、菊の酢の物、だし豆腐、だだ茶まめといった山形グルメを満喫。 ★このまま肘折を目指す場合[移動③]JR山形駅から奥羽本線「新庄行き」に乗車→(約70分)→新庄下車→山交バス「肘折温泉行」に乗車(終バスは18:10発)→(60分)→肘折温泉着 ★山形駅から新庄駅までは山形新幹線もあります(45分)</p>	<p>山形駅周辺もしくは肘折温泉</p> <p>山形駅周辺に泊の場合は遅くても翌朝7:06の奥羽本線に乗ってください。新庄駅で8:35発のバスに乗るとキャラバンに十分間に合います。</p>
	<p>ルートB:「これがホントの湯治」の旅 鳴子温泉経由。キャラバンの疲れを癒しながら宮城と山形の温泉を満喫。もちろん湯痔にも！ [移動ルート]小牛田もしくは古川でJR陸羽東線「鳴子温泉・新庄行き」に乗車→(70～80分)→鳴子温泉着→(湯治もしくは湯痔)→再びJR陸羽東線「新庄行き」に乗車→(60～70分)→新庄着 [湯治ポイント]陸羽東線は「奥の細道 湯けむりライン」という愛称で知られ、鳴子温泉の他に川渡温泉駅、中山平温泉駅、赤倉温泉駅、瀬見温泉駅など沿線には湯どころ多数。ぜひ途中下車して温泉三昧を！ ★このまま肘折を目指す場合[移動③]JR新庄駅から山交バス「肘折温泉行」に乗車(終バスは18:10発)→(60分)→肘折温泉着</p>	<p>鳴子温泉もしくは肘折温泉</p> <p>鳴子温泉泊の場合は遅くても翌朝7:25の陸羽東線に乗ってください。ただし新庄駅8:35発のバス乗り換えは2分しかありません！スリリング！走ってください！（あまりオススメしません）</p>
8月2日(火)	12時キャラバン肘折会場集合→19時30分夜会参加	肘折温泉泊
8月3日(水)	現地解散	